

大分類	流出抑制工	中分類	水路流出抑制
小分類	切回水路	工法名	



モルタル吹き付けを施した切回水路

流量の多い場合は、適切な表土保護を行っている

採用箇所

工事区域境界部の内側  
沢部や湧水箇所

注意点

法肩部や流末部では、崩壊や洗掘が生じないように、表土保護を行うこと。

# 赤土等流出防止対策チェックシート NO

点検月日	年 月 日 時	天気・日雨量	
工法名	切回水路	施工箇所	
工程	施工前・施工中・施工後（ 週目）		
赤土等流出防止 管理者		パトロール係	
チェック項目		判 定	
①施設用地の確保は良好か		良好・要改善	
②流末の接続水路の確保は良好か		良好・要改善	
③水路断面は適切か		良好・要改善	
④本工事の着手前に設置しているか		良好・要改善	
⑤切回水路の清水と工事区域内の濁水は分離して集水しているか		良好・要改善	
⑥水路に土砂ゴミ等が堆積してないか		良好・要改善	
⑦水路に浸食痕がないか		良好・要改善	
⑧法面をモルタルやシートなどで保護する必要はないか		有り・無し	
⑨		良好・要改善	
⑩		良好・要改善	
⑪		良好・要改善	
改善内容等：			

大分類	流出抑制工	中分類	水路流出抑制
小分類	場内仮設排水路	工法名	



### シート被覆を施した場内仮設排水路

シートの裏に水が回らないよう、シートの止水（重ね合せ及び止め板等）を十分に行う必要がある。

採用箇所	注意点
土工事途中の造成面 造成中の宅地面 工事用道路の山側路肩 濁水処理池への導水用など	造成の進捗に合わせて、 施工は下流側より、幹から 枝を伸ばすように行う こと。洗掘の恐れのある 場合は、シートなどで適 切に保護すること。

# 赤土等流出防止対策チェックシート NO

点検月日	年 月 日 時	天気・日雨量	
工法名	場内仮設排水路	施工箇所	
工程	施工前・施工中・施工後（ 週目）		
赤土等流出防止 管理者		パトロール係	
チェック項目			判 定
①流末を濁水処理池に接続しているか			良好・要改善
②濁水の流れに沿って配置しているか			良好・要改善
③土工事の進捗に伴う増設は十分か			良好・要改善
④区域外の表流水が混入していないか			良好・要改善
⑤水路の合流部や曲線部に洗掘がないか			良好・要改善
⑥シートによる表土保護は必要ないか			有り・無し
⑦シートがはがれてないか			良好・要改善
⑧シートと地表面の隙間から濁水が流れていないか			良好・要改善
⑨水路に土砂やゴミ等が堆積していないか			良好・要改善
⑩			良好・要改善
改善内容等：			

大分類	流出抑制工	中分類	水路流出抑制
小分類	土砂溜柵	工法名	



場内仮設水路の変曲部に設置し流速を抑えた例  
転落防止柵による安全対策を行っている。

採用箇所	注意点
水路の合流部や変曲部 その他、小堤工やハー□ ーと組合せて用いる	流量が多く、流速が早い 場合は、法面の保護を行 うこと。堆積土はこまめ に処理すること。

# 赤土等流出防止対策チェックシート NO

点検月日	年 月 日 時	天気・日雨量	
工法名	土砂溜柵	施工箇所	
工程	施工前・施工中・施工後（ 週目）		
赤土等流出防止 管理者		パトロール係	
チェック項目		判 定	
①水路の合流部等適切な箇所に配置しているか		良好・要改善	
②増設の必要はないか		有り・無し	
③堆積土を処理しているか		良好・要改善	
④洗掘されていないか		良好・要改善	
⑤法面をモルタルやシートで保護する必要はないか		有り・無し	
⑥転落防止対策は十分か		良好・要改善	
⑦		良好・要改善	
⑧		良好・要改善	
⑨		良好・要改善	
改善内容等：			

大分類	流出抑制工	中分類	水路流出抑制工
小分類	一時沈砂池	工法名	



道路工事で下流側の敷地を利用して設置した例

一時沈砂池は、濁水を分散貯留することで濁水処理工への流入時間を調節し、負担を軽減する。

採用箇所

自然の凹地  
濁水処理池の上流側

注意点

池の法面はシートなどで保護すること。下流側の濁水処理池と水路などで接続すること。堆積土は、常時点検・処理すること。

# 赤土等流出防止対策チェックシート NO

点検月日	年 月 日 時	天気・日雨量	
工法名	一時沈砂池	施工箇所	
工程	施工前・施工中・施工後（ 週目）		
赤土等流出防止 管理者		パトロール係	
チェック項目			判 定
①場内仮設排水路と連結しているか			良好・要改善
②区域外の表流水が混入していないか			良好・要改善
③流末を濁水処理池へ接続しているか			良好・要改善
④堆積土を処理しているか			良好・要改善
⑤浸食痕や崩壊はないか			良好・要改善
⑥法面をモルタルやシート等で保護する 必要はないか			有り・無し
⑦転落防止対策は十分か			良好・要改善
⑧			良好・要改善
⑨			良好・要改善
⑩			良好・要改善
備考：			





種子吹付工、柵工、場内仮設排水路  
(本設と兼用)の組み合わせ

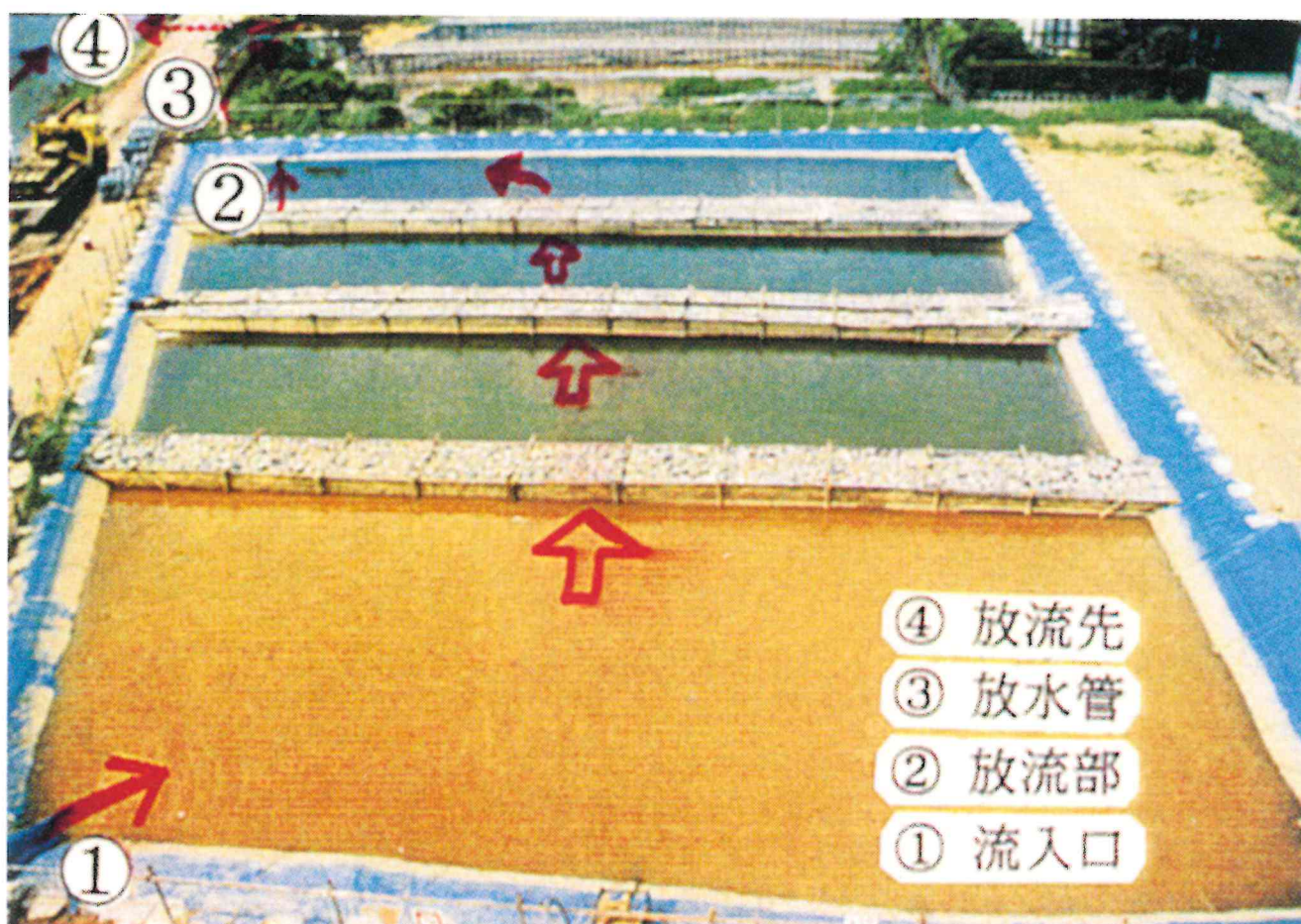
### (3) 濁水処理工

#### <濁水貯留処理施設>

自然沈殿池：基準以下の放流には1日程度の貯留が必要

ろ過・沈殿池：不織布併用砂ろ過堤の実用化が図られる

凝集沈殿池：ダムや空港等の大規模工事に実績がある



#### 屋部川改修工事における ろ過・沈殿池 の状況

流入直後、濁った水がろ過され、しだいに透き通った清水の状態になっていくのがわかる。

大分類	濁水処理工	中分類	濁水貯留処理
小分類	自然沈殿池	工法名	



工事区域下流側の平坦部を掘込んで設置した例

池の面積が広く流入量も多いので、制流のため2段の仕切堤を設置している。

#### 採用箇所

工事区域内の最下流側の平坦部

工事区域外下流側の平坦部等

低地や河川敷等で降雨に伴う地下水位上昇が池に影響する場所は避ける。

#### 注意点

処理水の放流時にSS計測を行い基準以下の放流を確認すること。次期降雨に備えた池内の水の放流や堆積土の処理は、速やかに行うこと。

# 赤土等流出防止対策チェックシート NO

点検月日	年 月 日	時	天気		日雨量
小分類	自然沈殿池	池番号		最大時間雨量	
工程	設置前・設置中・設置後 ( 週目)			観測所名	
赤土等流出防止 管理者		パトロール係			
チェック項目					判 定
①設置場所は適切か					良好・要改善
②土工事に先行して設置しているか					良好・要改善
③濁水が確実に集水されているか					良好・要改善
④場内仮設排水路と接続しているか					良好・要改善
⑤排水基準(SS)以下の水を速やかに放流しているか					良好・要改善
⑥堆積土を処理しているか					良好・要改善
⑦法面などに浸食痕や破損がないか					良好・要改善
⑧法面をモルタルやシート等で保護する必要はないか					有り・無し
⑨放流先に洗掘等はないか					良好・要改善
⑩次期降雨に備え貯留容量は確保されているか(適正に放流しているか)					良好・要改善
⑪土工事の完了前に撤去していないか					良好・要改善
⑫SS計測を適切に行っているか					良好・要改善
⑬転落防止対策は十分か					良好・要改善
改善内容等：					